

## 金商業システム開発・運營業務において JAMP ファンド・プロセス・イノベーション株式会社と

### 業務提携契約を締結

#### ～IFA 事業を手掛ける金融機関向け投資一任（ラップ） 事業支援サービスの提供～

株式会社エー・ソリューションズ（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：荒木 幸男、以下、エー・ソリューションズ）と、日本資産運用基盤グループの子会社である JAMP ファンド・プロセス・イノベーション株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長 大原啓一 以下、「JAMP ファンド・プロセス・イノベーション社」）は、IFA 事業を手掛ける委託金融機関や対面アドバイザー事業者に対し、投資一任（ラップ）サービス事業の運営に必要な顧客契約管理や投資運用管理、法定帳票作成、レポート等を行なうためのシステムを共同で提供することを目的に、業務提携契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。



詳細内容に関しては、次頁「金商業システム開発・運営における株式会社エー・ソリューションズとの業務提携について」をご参照ください。（下記 URL から同リリース内容をご参照いただけます）

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000013.000039316.html>

エー・ソリューションズでは、今回の JAMP ファンド・プロセス・イノベーション社との業務提携を通じ、ラップ事業への参入や効率的な事業運営を目指す金融機関等に対し、より総合的なラップ事業支援サービスの提供を支援してまいります。

各位

株式会社日本資産運用基盤グループ

**金商業システム開発・運営における株式会社エー・ソリューションズとの業務提携について  
～IFA 事業を手掛ける金融機関向け投資一任（ラップ）事業支援サービスの提供～**

当社子会社である JAMP ファンド・プロセス・イノベーション株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長 大原啓一 以下、「JAMP ファンド・プロセス・イノベーション社」と）と株式会社エー・ソリューションズ（本社：東京都新宿区、代表取締役 荒木幸男 以下「エー・ソリューションズ社」と）は、IFA 事業を手掛ける委託金融機関や対面アドバイザー事業者に対し、投資一任（ラップ）サービス事業の運営に必要な顧客契約管理や投資運用管理、法定帳票作成、レポート等を行なうためのシステムを共同で提供することを目的に、業務提携契約を締結致しました。



1. 今次業務提携の背景

個人向け資産運用サービスの担い手として、IFA（独立系フィナンシャルアドバイザー）等の対面アドバイザーに対する期待が高まりつつあり、新たな IFA 事業者の創業に加え、保険代理店や保険会社、中小証券、地域銀行が対面アドバイザー事業の兼業や業態転換を検討する動きが広がっています。また、大手証券会社を中心に、良質の対面アドバイザーを囲い込むための委託金融機関間の競争が激化する兆しが見られます。

一方、資産運用サービスに求められる付加価値が単なる商品売りではなく、顧客のゴール達成に向けた総合的かつ長期継続的なサポートへと変化するなか、そうした付加価値提供と対価としての報酬を契約で明示的に定めることが可能な投資一任（ラップ）サービスの提供が、今後の個人向け資産運用ビジネスの主流になっていくことが予想されます。

このような 2 つの大きな動きを背景に、今後の個人向け資産運用ビジネスにおいて競争を勝ち抜くためには、各金融機関はラップサービス事業に参入し、効率的に運営することが必要不可欠であると考えられます。

しかし、委託金融機関や対面アドバイザー事業者は、ラップサービス事業の運営に必要な資産運用事業の専門性や機能を具備していないことが多く、自前で当該事業の立上げや運営を行なうことは簡単ではないという問題があります。また、利益相反行為の回避が厳格に求められている流れのなか、グループ会社の資産運用会社と連携したラップ事業運営は逆に事業成長の可能性を損なうことが懸念されます。

加えて、従来のラップサービスは、多様な投資運用ポートフォリオの提供に重点を置いたものが多く、その事業運営に必要なシステムやその他投資が大規模にならざるを得ず、事業収益効率が悪いことに加え、最も注力すべき顧客の継続的なサポートにリソースを十分に配賦できていないというデメリットがあります。

## 2. ラップ事業支援サービスの提供について

日本資産運用基盤グループは、このような経営・事業課題に対し、「ラップ契約内蔵型投信」スキームを活用したラップ事業支援サービスを提供することにより、ラップ事業への参入や効率的な事業運営をサポートしています。

この「ラップ契約内蔵型投信」スキームとは、顧客に対する継続的なフィナンシャルアドバイスやサポート等の付加価値提供やそれらに対する報酬を契約で明示するというラップサービスの特徴を最大限に活かしつつ、公募投資信託の仕組みを用いることで、効率的な事業運営を可能にするものであり、当社がその設計や運営にノウハウを持っているものです。

また、みずほ信託銀行株式会社と共同で提供している「総合型ファンドアドミニストレーションサービス」(\*1)を活用することにより、「ラップ契約内蔵型投信」スキームを活用したラップ事業についても、そのミドル・バックオフィス業務を全て外部委託して頂くことができ、効率的な事業運営の実現が可能です。

## 3. イー・ソリューションズ社との今次業務提携について

イー・ソリューションズ社は、この「ラップ契約内蔵型投信」スキームを活用したラップ事業を運営するための各種システムの開発や運営において、日本で唯一ノウハウと実績を有するシステムソリューション企業です。その資産運用事業者向けシステムソリューションである「A's MILION<sup>®</sup>」は、ラップ事業運営に必要な顧客・投資一任契約管理や投資一任契約締結、法定帳票作成、レポート等各種機能を備えており、各金融機関は「ラップ契約内蔵型投信」スキームと「A's MILION<sup>®</sup>」システムを利用することで、スムーズなラップ事業の立ち上げと効率的な事業運営が可能となります。

日本資産運用基盤グループは、今回のイー・ソリューションズ社との業務提携を通じ、ラップ事業への参入や効率的な事業運営を目指す金融機関等に対し、より総合的なラップ事業支援サービスを提供してまいりたいと考えています。

(\*1) 総合型ファンドアドミニストレーションサービス：日本資産運用基盤グループは、2019年7月11日発表のプレスリリースでお知らせした通り、子会社であるJAMP ファンド・プロセス・イノベーション社とみずほ信託銀行株式会社との業務提携等を通じ、資産運用会社や投資運用機能の内製化を企図する金融商品仲介業者等に対し、投資信託事業運営に係るミドル・バックオフィス業務に加え、金融商品取引業登録やコンプライアンス業務のサポート、その他事業リソースの提供を行なう総合的な事業運営サポートを行っています。

#### 4. 提携先会社概要



名 称	株式会社エー・ソリューションズ
所在地	東京都新宿区富久町 13 番 15 号 サウスタワー4 階
代表者	代表取締役 荒木 幸男
事業内容	証券・金融機関向けシステム・ソフトウェアの開発、販売、設計、コンサルティング
設立年月日	2010 年 10 月
資本金	2,000 万円
U R L	<a href="https://a-sols.co.jp/">https://a-sols.co.jp/</a>
連絡先	03-6758-1203



名 称	JAMP ファンド・プロセス・イノベーション株式会社
所在地	東京都中央区日本橋兜町 5 番 1 号 兜町第一平和ビル FinGATE BASE A
代表者	代表取締役 大原 啓一
事業内容	投資信託及び投資顧問に係る事務の受託
設立年月日	2019 年 1 月
資本金	100 万円
U R L	<a href="http://www.jamplatform.com/">http://www.jamplatform.com/</a>
連絡先	03-3527-3810

本件に関するお問い合わせ

株式会社日本資産運用基盤グループ <https://www.jamplatform.com/company>